

いせはら 議会だより



新東名高速道路伊勢原大山インターチェンジ開通
(写真は開通直前の様子)

3月定例会
2/19~3/25

令和2年度予算を可決
前年度比0.9%増
全会計総額587億900万円
の予算を編成

3月定例会では、総額344億400万円とする令和2年度一般会計予算案をはじめ、4特別会計予算案及び公共下水道事業会計予算案を審議し、いずれの議案も賛成多数で原案のとおり可決しました。
(2面に総括質疑、総括表、3面に討論)
市長提出議案は、予算案のほかに、「小児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」などの議案16件が提出され、いずれも原案のとおり可決・同意しました。
一般質問は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会対応として、市民の皆様の安全・安心・健康を最優先とするため取りやめました。(下段に新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会の対応)

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会の対応について

政府からの全国一斉の小・中・高等学校等の臨時休業要請等に対する執行部の対応に鑑み、市民の皆様の安全・安心・健康を最優先とするため、3月定例会では、次のとおり対応しました。

- 1 一般質問の取りやめ
令和2年3月17、18、23日に予定されていた議員18名の一般質問は取りやめました。
- 2 会議出席者へのマスク着用発言許可
- 3 概ね1時間を目標に休憩、換気の実施
- 4 総括質疑の時間管理
1会派あたり、概ね1時間を目標に時間管理を行いました。(従来は時間管理なし)
- 5 傍聴者への咳エチケット等のお願い

主な可決議案

小児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

現在、市が助成対象としている0歳児から小学6年生までの通院医療費を、中学3年生までに拡大することにより、養育者の医療費負担を軽減し、子育て支援施策の一層の充実を図るため、所用の改正を行いました。
なお、対象者への周知や医療機関との調整等に一定の準備期間が必要であるため、本年10月1日からの実施となります。

令和元年度一般会計補正予算(第3号・第4号)
第3号の補正予算では、①令和元年に発生した台風により、被災した農業用ハウスなど被災施設の復旧等を図り、農業経営の継続に対する支援。

②平成30年度決算に基づく国県支出金及び後期高齢者医療費の精算。
以上2点に対応するため、7776万4000円を追加しました。

また、追加議案で提出された第4号補正予算では、小学校通学路等の安全な歩行空間整備や中学校児童生徒への学習用コンピュータ整備に係る校内ネットワークの構築等、国の補正予算の活用に伴うものなどで、2億8895万9000円を追加し、予算総額を350億4800万8000円としました。

教育長の任命

令和2年3月31日に任期満了となる教育長に、鍛代英雄氏(日向)を引き続き教育長に任命したい旨の議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。任期は3年です。

市議会の日程

6月定例会の開催予定

- 6月5日(金) 本会議 (提案説明)
- 12日(金) 本会議 (議案審議)
- 16日(火) 委員会 (付託審査)
- 17日(水) 委員会 (付託審査)
- 22日(月) 本会議 (一般質問)
- 23日(火) 本会議 (一般質問)
- 24日(水) 本会議 (一般質問)
- 26日(金) 本会議



*本会議は、午前9時30分からです。

印鑑条例及び個人番号カードの利用に関する条例の一部を改正する条例
成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法

律の整備に関する法律の施行に伴い、国の印鑑登録証明事務処理要領が改正されたことを踏まえ、印鑑の登録を受けることができない者及び個人番号カードを利用したサービスを利用できない者のうち、「成年被後見人」を「意思能力を有しない者」に改めるほか、所要の改正を行いました。

※教育長は、教育委員会の代表者で、教育委員会に属する事務を統括し、市長が議会の同意を得て任命します。

総括質疑

3月定例会では、5人の議員が会派を代表して令和2年度予算に対する総括質疑を行いました。



総括質疑とは、本会議で市長（執行機関）に対し、一般会計予算、特別会計予算及び公共下水道事業会計予算について総括的に疑義を問うことをいいます。予算や決算の議案内容は膨大なため、総括質疑の後、3つの常任委員会や所管ごとに、より具体的な審査を行っています。

令和2年度予算に対する市長の見解について



創政会 小沼 富夫

Q しあわせ創造都市いせはらの実現に向けて施策を着実に推進していく必要があると考えるが、令和2年度予算に対する市長の見解を聞きたい。

A 【市長】市制施行50周年を迎えつつある中、伊勢原大山インターチェンジの開通など、環境変化に適切に対応する予算とし、産業振興などを通じて地域活性化に着実な道筋をつけていく。一方、自然災害や感染症に対する懸念など、市民生活の安全安心に留意するとともに、選ばれたまち伊勢原の実現に向け、子育てや教育に係る施策の充実を図った。小児医療費助成制度対象年齢拡大やハザードマップの更新など、直面する諸課題へ適切に対応する予算とし、第5次総合計画を着実に推進するという基本的な考えの下、

中小零細企業への対応について



いせはら未来会議 相馬 欣行

Q 施政方針では、新型コロナウイルスに対する本市の危機管理体制の充実・強化が述べられている。市内中小零細企業の経営についても影響が出るものだが、対応状況について聞きたい。

A 【経済環境部長】新型コロナウイルス感染症によって機械部品等の輸入の遅延等、生産活動への影響が懸念される。そのため、本市では、通常より低い取引価格の設定を押しつけないことや生産体制が整っていないことにより取引を解消しないことなどを明記した緊急要請文を、市商工会へ送付した。市内の中小企業や小規

模事業者に対する影響を最小限とすることが必要であると認識しており、引き続き、近隣自治体等の対応状況や景気動向を注視しながら、支援策を検討していく。

「医療通訳派遣システムや通訳支援事業の活用による効果」について



公明党 中山真由美

Q 医療通訳派遣システム事業は、県内69の協定医療機関からの依頼を受け、必要に応じ医療通訳ボランティアを派遣しているとのことだが、どのような効果を考えているのか。

A 【市民生活部長】システムの利用については、外来診療、治療方針の説明や医療費の相談等、医療機関からの依頼に基づき、医療通訳ボランティアを派遣しており、県内全体の平成30年度の派遣件数は、7144件であった。年々、増加傾向で、今後も増加が見込まれており、各医療機関等において、一定の効果が認められていると考えている。

市民の暮らしの状況認識について



日本共産党 宮脇 俊彦

Q 市民の暮らしが厳しい状況の中、所得格差の拡大が進んでいると考えるが、この状況をどう認識しているか見解を聞きたい。

A 【市長】景気は緩やかな回復基調を継続しており、本市の総所得金額についても、1人当たりの所得金額は、上昇傾向が続いている。しかし、消費税率の引き上げや多発する自然災害等の影響により、負担の増大を感じている市民も多いことを認識している。今般の新型コロナウイルスの流行等をはじめ、経済情勢の先行きに不安要素がある中であるが、景気動向を注視しながら、市民に安心と希望を持ってもらえる市政運営に取り組んでいきたいと考えている。

令和2年度 議会費予算

今年度の議会費予算の概要は次のとおりです。市の一般会計（歳出）に占める割合は約1%です。

区分	金額	主な内容
報酬	1億611万6千円	・議員報酬
給料	2,939万7千円	・職員給料
職員手当等	6,816万6千円	・議員期末手当 ・職員諸手当
共済費	4,741万8千円	・議員共済費 ・職員共済費
報償費	8万9千円	・各種行事等議長賞
旅費	155万3千円	・所管事項調査旅費 ・普通旅費
交際費	38万5千円	・議長交際費
需用費	250万4千円	・議会だより印刷代 ・図書追録代
役務費	533万6千円	・議会だより配布手数料 ・会議録反訳料
委託料	511万3千円	・インターネット映像配信システム管理運営
使用料及び賃借料	481万9千円	・インターネット映像配信用設備賃借料 ・議会用タブレット端末等導入費用一式
負担金、補助及び交付金	557万円	・政務活動費交付金 ・議長会等負担金
合計	2億7,646万6千円	

予算編成過程における議論の必要性について



神奈川ネット 土山由美子

Q 次年度予算について十分な情報提供や、意見交換等が活発に行われることは、よりニーズに対応した公共サービスが可能となると考える。予算編成課程における議論の必要性について見解を聞きたい。

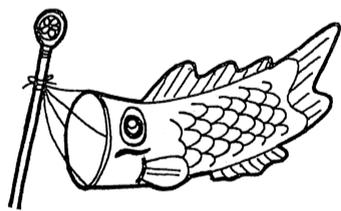
A 【市長】予算編成において、広範な意見を踏まえることは大変重要と認識している。予算編成方針を含む予

算編成に関わる様々な議論は、予算編成過程に限らず、常に予算編成及び予算執行に意識を置いている。

一般質問をはじめ議員各位との活発な議論のほか、様々な機会でも、より議論を深めながら、市民福祉の維持、向上に向けた予算編成に取り組んでいく。

令和2年度各会計予算総括表

会計名	予算額	対前年度伸率(%)	
一般会計	344億 400万円	1.3	
特別会計	国民健康保険事業	97億6,500万円	-1.7
	用地取得事業	6,700万円	131.0
	介護保険事業	71億1,600万円	3.3
	後期高齢者医療事業	14億1,900万円	10.5
公営企業会計	公共下水道事業	59億3,800万円	-2.8
合計	587億 900万円	0.9	





3月定例会では、令和2年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、5人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。

令和2年度予算は、市民生活を支える役割を本市が発揮している予算となっているかが問われている。

公共施設の維持管理では、有料化を実施していきながら、市民活動が低下していることに対し、何も措置が講じられていない。

特別会計では、国民健康保険財政調整基金が8億円も積み立てられているにもかかわらず、負担軽減に活用されていない。

財政再建を掲げながら市民には負担を求め、暮らしに寄り添った認識や予算状況となっていないため、反対の意見を表明し、討論とする。

反対

日本共産党

川添 康大

賛成

創政会

長嶋 一樹

討論



ここでの討論とは、本会議において、採決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

公明党

田中志摩子

令和2年度予算の歳入では、市税が対前年度比からマイナスとなっているが、公債費の着実な償還により公債比率も年々減少傾向となっていることは評価できる。

また、将来への投資と言える子育て世代に重点を置いた事業が多く、財政健全化に努めながら中期戦略プランに掲げる事業を着実に推進している。

取り組む事業においても、本市のまちづくりに重要かつ緊急的なものを中心になつており、着実な事業展開を期待する。

一方、農業分野等、さらなる工夫が必要な事業においては、重点的にスピード感を持って、取り組むことを要望し、賛成討論とする。

神奈川ネット

土山由美子

子どもの支援体制の充実、中学校給食、ハザードマップの更新、総合運動公園再生修復整備など、さまざまな分野で努力がみられた。

一方、少子高齢化の進展、扶助費の増加、自然災害への対応など、根本的な財政課題については、確かな道筋がっていない。

地域産業の振興、産業基盤の創出など、地域経済の活性化を長期的な視点で、着実に財源を生み出せる財務体質の構築を願い、目標達成を果たすよう要望し、賛成討論とする。

幼児教育・保育無償化に伴う負担増があるが、3歳未満の子どもの保育環境への支援が手薄という課題が残されている。

少子化対策としても、在宅育児家庭の密室化など育児不安が問題となっている中、一時預かりの充実を進め、必要な支援で、子育てしやすい環境を整えることが求められる。

いせはら未来会議

安藤 玄一

令和2年度予算案は、財政健全化を進めるとともに、第5次総合計画を着実に推進するための予算編成であった。

令和元年度会派別政務活動費の主な用途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。

交付額は、所属議員一人当たり月額2万円です。(残金が生じた場合は返還) 各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

※令和元年度は議員の改選年のため、改選後の会派に交付した5月から3月分の内容になります。

■令和元年度改選後(5月～3月分)

会派	所属議員	交付額(円)	支出額(円)	主な用途
創政会	小沼富夫 米谷政久 大垣真一 長嶋一樹 埴田 巖 大山 学 越水 清 山田昌紀 八島満雄 館 大樹	2,200,000	2,200,000	・研究研修費 全国都市問題会議(鹿児島県霧島市)ほか ・調査旅費 災害からの復旧に向けた取り組みについて(岡山県総社市) 議会改革の取り組みについて(愛知県小牧市) ・資料作成費 住民協議会案内文印刷代・郵送代 ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 市政相談リーフレット作成費
いせはら未来会議	相馬欣行 橋田夏枝 安藤玄一	660,000	628,160	・研究研修費 全国都市問題会議(鹿児島県霧島市)ほか ・調査旅費 「道の駅米沢」の開設の経緯と運営方法について(山形県米沢市)、 都市ブランド「健康医療先進都市」の推進について(山形県山形市) ・資料購入費 書籍、全国農業新聞 ・広報広聴費 タウン誌掲載費、会派議会報告会会場使用料
公明党	中山真由美 田中志摩子 今野康敏	660,000	414,943	・研究研修費 地方議員研究会(東京都中央区) 全国市議会議長会研究フォーラム(高知県高知市) 超高齢社会のまちづくり展(東京都江東区) ・資料購入費 書籍
日本共産党	宮脇俊彦 川添康大	440,000	403,861	・研究研修費 自治体学校(静岡市)ほか ・資料作成費 コピー機リース料ほか ・資料購入費 書籍、スポーツのひろば購読料
神奈川ネット	土山由美子	220,000	130,280	・研究研修費 地方から考える社会保障フォーラム(東京都千代田区)ほか ・資料作成費 コピー用紙ほか ・資料購入費 書籍
光風会	越水崇史	220,000	140,450	・研究研修費 全国都市問題会議(鹿児島県霧島市)ほか ・調査旅費 「道の駅米沢」の開設の経緯と運営方法について(山形県米沢市)、 都市ブランド「健康医療先進都市」の推進について(山形県山形市) ・資料購入費 書籍

※所属議員は、令和2年3月31日現在

3月定例会の審議状況

○は賛成 ■は反対 △は退席 -は欠席

Table with columns for item number, item name, and voting members from various parties (創政会, いせはら未来会議, 公明党, 共産党, 神奈川, 光風会). Rows list 22 items including budget and ordinance amendments.

今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、オリンピック・パラリンピックが延期になるなど、かつてないことが私たちの暮らしを襲っています。小中学校の休校、公民館など公共施設の利用中止により、市民の健康増進のための活動にも影響が及んでいます。不安なく平常の日常生活が送れることの大切さを感じています。こうした事態を克服するためにも、議会が市民

編集後記

会議録をご覧ください
議会だよりでは、各議員の質問・答弁の一部を要約し、掲載しています。詳しい内容は、市議会ホームページの会議録検索システムか、会議録をご覧ください。
会議録は、図書館、市役所1階市政情報コーナーなどでご覧いただけます。(発行時期は議会事務局までご確認ください)

議会広報委員会

- 委員長 安藤 玄一
副委員長 米谷 政久
委員 今野 康敏, 大垣 真一, 宮脇 俊彦, 長嶋 一樹, 八島 満雄, 山田 昌紀, 八島 満雄, 橋田 夏枝, 安藤 玄一, 相馬 欣行, 田中志摩子, 今野 康敏, 中山真由美, 宮脇 俊彦, 川添 康大, 土山由美子, 越水 崇史

議会日誌
2月: 7日・総務委員会協議会, 産業建設委員会協議会, 教育福祉委員会協議会, 10日・全員協議会, 12日・全国高速自動車道市議会協議会総会, 13日・議会運営委員会, 19日・3月定例会, 19日・議会広報委員会
3月: 3日・会派代表者会議, 6日・正副委員長会議, 10日・総務委員会, 12日・産業建設委員会, 13日・教育福祉委員会, 18日・議会運営委員会, 25日・会派代表者会議, 27日・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会
4月: 20日・全員協議会, 会派代表者会議, 議会広報委員会

伊勢原市制施行50周年
つながる つなげる 伊勢原のひとコマ
伊勢原市議会 facebook facebookもご覧ください

市議会の詳細はHPをCheck!
伊勢原市議会 検索
QRコード